

北アルプス医療センターあづみ病院の増床について  
～増床についての院内協議（報告）～

長野県厚生農業協同組合連合会  
北アルプス医療センター あづみ病院

平成 30 年 9 月 10 日に開催された大北医療圏地域医療構想調整会議において、当院で病床増床が可能か、可能であればどのくらいの増床数であるのかという委員からの質問に対して、即答はできない事と、平成 28 年 3 月の新病棟の稼働時に、新施設建設時に国の耐震補助金の助成を受けたことにより、222 床の内の 1 割である 22 床を返還している事についても報告しました。質問について一旦持ち帰り院内協議し、その結果を今年度で開催予定である第 2 回の当会議で報告することとなりました。

平成 30 年 9 月 20 日の臨時統括管理者会議にて協議

【出席者】

統括院長・統括事務長・統括看護部長

本院事業部

院長・副院長 3 名・事務長（統括事務長兼務）看護部長（統括看護部長兼務）・副看護部長  
こころのホスピタル事業部

事業部長（副院長兼務）・看護部長・事務長

白馬事業部

事業部長（診療所長）・看護部長・事務長

【協議結果】

増床するに当たって次のような検討事項・問題点がありました。

- ・大北圏として本当に増床する必要があるのか十分な検討がなされていない。
- ・当院が国の耐震補助を受けて間もない状況である。

以上の問題点等を解決できない限り、現段階では増床に関し具体的検討はできない。

ただ、地域として要望があれば、具体的検討を進める。